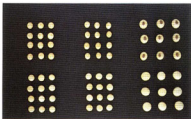


成熟期の草本および子実標本



【スズマル】 【スズヒメ】 【カタムスメ】



【スズマル】 【スズヒメ】 【カタムスメ】

10089スズマル

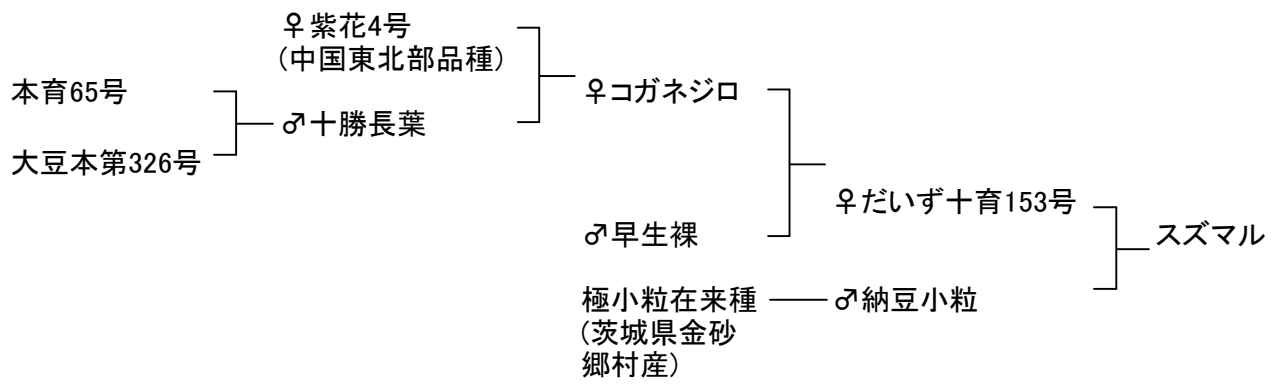


表1. 生育特性

試験地	品種名	開花期	成熟期	主茎長	分枝数	子実収量	同左比率	百粒重
		(月日)	(月日)	(cm)	(本/株)	(kg/a)	(%)	(g)
育成地	スズマル	7.30	9.30	56	8.9	30.9	95	13.4
	スズヒメ	7.28	9.26	51	6.6	25.6	79	13.0
	キタムスメ	7.26	10.4	70	5.3	32.5	100	27.9
十勝中央	スズマル	7.26	9.25	61	9.4	27.5	86	12.5
	スズヒメ	7.22	9.20	53	5.6	25.8	81	12.9
	キタムスメ	7.21	9.29	73	6.2	31.9	100	26.5

品種名	生育中の障害			病害虫抵抗性		障害粒		
	倒伏	蔓化程度	裂莢の難易	ダイズシストセンチュウ	ダイズわい化病	紫斑	褐斑	裂皮粒 (%)
スズマル	少	—	中	弱	弱	—	—	微
スズヒメ	無	—	中	極強	弱	—	—	少
キタムスメ	中	—	易	弱	弱	—	—	少

注1. S59～62の平均値

注2. 生育中の障害及び障害粒は育成地、病害虫抵抗性:ダイズシストセンチュウは育成地、ダイズわい化病は伊達市西胆振農業センターの結果である。

表2. 品質特性(育成地)

品種名	粗蛋白質含量(%)	粗脂肪含量(%)	子実の特性				
			粒形	大小	種皮色	臍色	品質
スズマル	41.0	20.1	球	小	黄	黄	上下
スズヒメ	39.1	20.7	やや扁球	小	黄	黄	中上
キタムスメ	39.8	21.2	球	中の大	黄白	暗褐	中上

注1. 粗蛋白質含量および粗脂肪含量はS60～62、育成地産、分析は北海道立中央農試農芸化学部。

2. 粗蛋白質含量:全窒素×6.25